

(解答)

Q1. E

Q2. B

Q3. C

Q4. D

Q5. D

Q6. C

Q7. B

(解答例)

Q8. それから、研究者チームが開発した 4Cs 品質基準（完全性、簡潔性、一貫性、虚構がないこと）に従って改善するために、10 人の研修医に、大規模言語モデルおよび医師の作成した入院経過を盲目的に制限時間内に編集する仕事が課された。

Q9. これらの要約ツールが医療環境に導入され始めるにつれて、大規模言語モデルが草稿した入院経過が、臨床医のワークフローに与える影響（例えば、大規模言語モデルが草稿した入院経過は、その品質や臨床医の満足度を改善させる一方、文書作成の時間や負担を実際に減らすのか）のみならず文書作成に AI を持続的に使用することが臨床医の行動にどのように影響を与えるのか理解するために、複数施設での縦断的研究が重要であろう。

Q10. 評価過程である。今日、AI で生成された要約に対する評価の標準的枠組みが存在せず、医療機関に評価基準（ループリック）を作成し検証する責任がゆだねられてきた。著者（Small）らは二つの重要な貢献策を提示している。

(1) 4Cs（完全性、簡潔性、一貫性・整合性、虚構のないこと）による退院要約の品質基準

(2) 大規模言語モデルおよび医師作成の退院要約に求められる人間による編集程度を定量化する方法